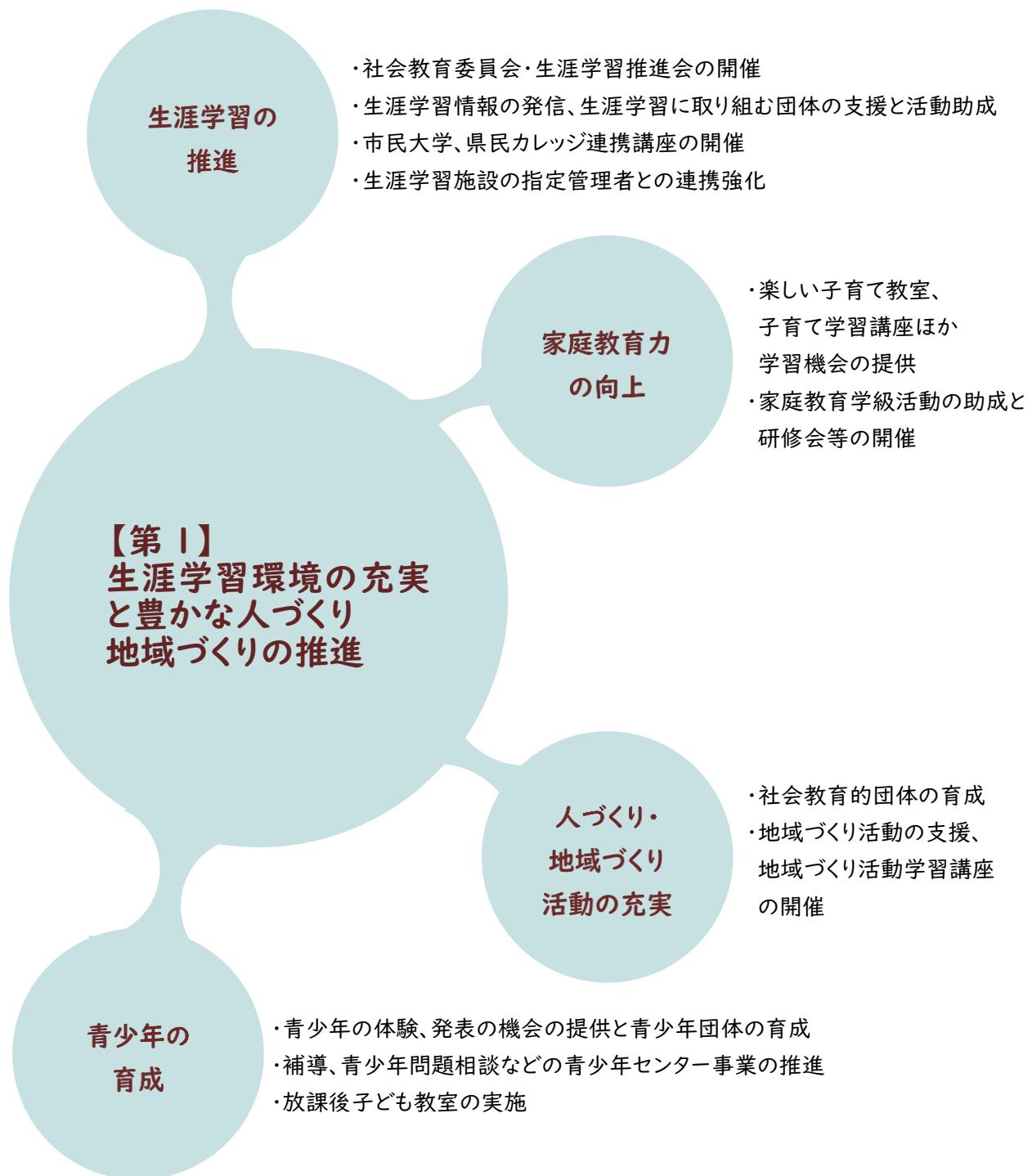


社会教育

Ⅰ 社会教育

(1) 主要事業



- ・文化財審議会の開催、指定及び登録文化財の保護・整備・活用、
埋蔵文化財の発掘調査、出土品の保存、
調査研究成果のまとめ（調査報告書等の発行）
- ・民俗資料の整理及び収蔵庫管理、
富士山測候所関係資料の活用、
阿部雲氣流博物館資料の調査・活用
- ・新図書館の郷土資料館機能の整備

文化財の保護・
継承・保存とそ
の活用

【第 2】 文化財の 保護と活用

- ・世界遺産富士山の保全を
確固たるものにする活動・
支援の充実

世界文化遺産
富士山の保全

文化・芸術活動 機会の充実

- ・文化・芸術に関する鑑賞機会の提供
- ・文化・芸術活動の創作や発表の機会の提供
- ・次世代の担い手対策の実施

文化・芸術活動 体制の強化

- ・文化・芸術活動を行う団体の支援
- ・地域及び企業、他分野との連携

【第 3】 文化・芸術活動 の振興

文化・芸術活動 基盤の確保

- ・文化施設の環境整備
- ・文化施設の有効活用
- ・文化施設の施設管理者
との連携強化

文化・芸術に 関する情報の 発信

- ・文化・芸術活動に関する情報提供と情報発信
- ・ICT を活用した情報発信と利便性の向上

(2) 令和7年度事業一覧表

社会教育体制整備					
事業名	内容	回数	時期	方法	予算 (千円)
社会教育委員会	豊かな人づくり地域づくりのための社会教育の施策を研究調査する。	4回		会議 研修	351
社会教育指導員の設置	社会教育の特定分野(相談・家庭教育・補導活動・団体育成など)について指導・支援にあたる。		年間	4人	10,330
社会教育担当者研修	社会教育担当者の資質向上を図る。		年間	研修 講習	-
社会教育調査	社会教育行政に必要な参考資料を整備し、調査体制を確立する。		年間	調査	-

生涯学習の推進					
事業名	内容	回数	時期	方法	予算 (千円)
生涯学習推進会運営事業	生涯学習を推進し、市民の学習活動の振興を図る。		年間	会議 研修	650
生涯学習啓発情報提供事業・学習相談事業	市民が生涯にわたり自主的に学習に取り組む気運を醸成するため、啓発活動を行う。		年間	みちしるべ 発行	-
みくりやの五×五(ゴーゴー)活動事業	生涯学習の定着・みくりやの五×五活動の拡大を図るため、市内各機関団体への助成を行う。		年間	生涯学習 奨励金 補助金	490
視聴覚器材の管理・運営	多くの市民が視聴覚器材を学習活動等に利用しやすいように整備管理する。		年間	管理	-
市民大学講座	教養を高め豊かな精神を養うために生涯にわたって学ぶ心を育てる。	5回	8月 ～ 12月	講座	416
富士山市民のサロン指定管理事業	富士山市民のサロンの管理・運営にシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社を指定管理者とし、施設の効率的な利用を促進する。		年間	指定管理	9,900
第17回生涯学習の集いごてんば DONDON	市民の日頃の学習成果の発表や新たな生涯学習活動の啓発を行い、意識の高揚と心豊かな人づくりを図る。	1回	2月	発表 展示	650

家庭教育力の向上

事業名	内容	回数	時期	方法	予算 (千円)
家庭教育学級活動の推進	家庭で果たすべき役割を明確にし、問題意識をもった家庭教育学級の開設の奨励と意識の高揚を図る。	22 学級	年間	指導助言	950
家庭教育学級の手引き(ふじざくら) 発行	家庭教育学級の記録を作成し学級振興の手引きとする。		6月	発行配布	174
家庭教育学級 運営委員研修会	望ましい運営のあり方の研修を行うと同時に、学級間の連絡調整を目的とする。	5回	4月 ～ 2月	研修	-
楽しい子育て教室	幼児の教育を中心に学習を進め、家庭教育の一助とする。	15回	5月 ～ 12月	学習	736
子育て学習講座 (保護者アシスト)	小中学校の新入学児童生徒の保護者を対象に、その時期の子どもとの特徴等を学習し家庭教育を充実させる機会にする。	各校 1回	1月 ～ 2月	講座	30

人づくり・地域づくり活動の充実

事業名	内容	回数	時期	方法	予算 (千円)
地域づくり活動 学習講座	地域づくり活動の指導者、あるいは実践者としての幅広い学習活動を支援するための研修を行う。	2回 程度	年間	講義	67
地域づくり活動主事連絡会	地区公民館の主事の情報交換と、地域づくり活動を活発にするための研修活動を行う。		年間	座談研修	200
地域の文化・ 体育振興団体及び 地域団体の育成	地域の文化・体育団体及び地域づくり関係団体の支援を行う。		年間	補助金 指導助言	93,097
女性団体育成	女性団体活動への指導助言と各種の研修会や大会へ参加する。		年間	補助金 指導助言	2,196

青少年の育成

事業名	内容	回数	時期	方法	予算 (千円)
青少年団体育成	青少年の健全育成を図るため、団体活動を支援する。		年間	補助金 指導助言	700
わたしの主張 発表大会	小中学生が、日頃の生活の中で思っている事や体験したことなどについて、発表する場を設ける。		6月	発表大会	68
二十歳の集い	大人としての自覚と御殿場市民としての誇りを高める。	1回	1月	式典	618
東山青少年広場 指定管理事業	東山青少年広場の管理・運営に 公益財団法人 日本YMCA同盟を 指定管理者とし、施設の効率的な 利用を促進する。		年間	指定管理	8,500

青少年の対策

事業名	内容	回数	時期	方法	予算 (千円)
青少年問題協議会	青少年の指導、健全育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な事項を調査・審議する。	2回		会議 調査	201
青少年センター運営懇話会	青少年センター事業（補導・相談・環境浄化事業等）について総合的かつ効果的に推進できるよう、運営に関し専門的意見を聴取する。	1回		会議	18
青少年相談事業	青少年や保護者から相談を受け助言等を行う。		年間	電話 面接 相談	52
補導事業	学区・学校・PTA 等から推薦された補導委員により不良行為等の早期発見と青少年への声掛けを行い、非行防止・事故防止を図る。		年間	街頭・ 一斉・ 校区・ センター・補導	1,039
環境浄化事業	青少年のための良好な環境づくりのため、地域や事業所の協力のもと、パトロール・立入調査等を実施する。		年間	立入調査 パトロール	-
放課後子ども教室推進事業	放課後等の子どもの安全・安心な居場所づくりのため、運営委員会を設置、放課後子ども教室を実施する。		年間	会議 教室実施	3,800
健全育成啓発活動	青少年健全育成のための啓発活動を推進し、家庭や地域等での教育機能を高める。		年間	看板・懸垂幕 設置	18
青少年健全育成会連絡協議会	市内 6 地区の青少年健全育成組織が相互に連絡調整を図り、青少年の健全育成活動を全市的に展開する。		年間	会議研修 共催事業	149
市 PTA 連合会事業補助金	PTA 活動の支援及び育成を図る。		年間	活動費助成	131

文化財の保護と活用

事業名	内容	回数	時期	方法	予算 (千円)
文化財審議会	文化財に対する調査研究及び審議をすると共に、委員の資質向上を図る。神社棟札調査を実施する。	4回	年間	会議調査	404
埋蔵文化財調査	埋蔵文化財包蔵地等の確認調査及び本発掘調査を必要により実施する。		随時	調査	256
神社棟札調査	市内各地区を順に調査し、神社や村の歴史を記した棟札を調査し、報告書を作成する。		年間	調査	-
文化財の保護と活用	指定及び国登録文化財(国6・県7・市13・国登録5)の保存公開・啓発活動並びに賞賜金を交付する。市教育委員会所蔵資料等の保存公開を実施する。		年間	保存 管理 活用	11,079
民俗資料収蔵庫 管理・運営事業	民俗資料収蔵庫の管理及び資料整理委託。隔年で燻蒸作業を実施する。		年間	保存 管理	3,156
世界遺産富士山の保全	保全のための活動、支援事業を実施する。富士山巡礼路調査の成果を活用する。		年間	会議調査	791
印野の熔岩隧道 (丸尾苑)管理事業	丸尾苑の維持管理業務を行う。		年間	保全 整備 管理	1,104
(仮称)御殿伝承地 歴史広場整備事業	御殿場の地名発祥の地とされる御殿伝承地を市民が歴史を学び憩う場として整備する。		年間	整備	23,297

文化・芸術活動の振興

事業名	内容	回数	時期	方法	予算 (千円)
市民芸術祭	市民の文化・芸術に対する意識を高揚することを目的に、ステージ部門 8 部門、展示部門 8 部門、その他 6 部門において、ごてんば市民芸術祭を開催する。	22 部門	年間	舞台発表 展示 その他	2,150
文化芸術賞賜金	次世代の担い手である高校生世代の文化・芸術活動の振興を図るため、全国大会に出場した生徒及びその団体に賞賜金を交付する。		年間	賞賜金	100
文化団体補助事業	自由で自発的な文化・芸術の振興と、芸術・文化活動のすそ野の拡大を図るため、文化協会への補助・助言等を行う。		年間	補助 助言	2,830
市制施行 70 周年を祝う第九演奏会事業	一般公募した市民による合唱団を結成し、プロオーケストラの演奏による第九演奏会を開催する。		12 月	演奏会	3,700
市民会館施設指定管理事業	御殿場市民会館の管理・運営に御殿場総合サービスグループを指定管理者とし、施設の効率的な利用を促進する。		年間	指定管理	113,530
東山旧岸邸指定管理事業	東山旧岸邸の管理・運営に株式会社虎玄を指定管理者とし、施設の効率的な利用を促進する。		年間	指定管理	26,400

(3) 指定管理施設

指定管理施設の概要

①御殿場市民会館

所在地	御殿場市萩原 183-1 TEL:0550-83-8000 FAX:0550-83-8003
敷地面積	18,027 m ²
建築面積	4,283 m ² ホール棟:3,567 m ² / 会議棟:716 m ²
建物の構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 ホール棟:地下1階・地上5階 / 会議棟:地下1階・地上3階
延床面積	7,795 m ² ホール棟:5,478 m ² / 会議棟:2,317 m ²
着工	ホール棟:昭和 51 年 1 月 12 日 会議棟:昭和 52 年 10 月 1 日
竣工	ホール棟:昭和 52 年 3 月 20 日 会議棟:昭和 53 年 3 月 25 日
指定管理者	御殿場総合サービスグループ
令和 6 年度の利用状況	入館者 計 134,780 人 大ホール:40,710 人 小ホール:35,976 人 会議棟:58,094 人

②東山旧岸邸

所在地	御殿場市東山 1082-1 TEL:0550-83-0747 FAX:0550-83-0778
設計	吉田 五十八
施工	水澤工務店
敷地面積	5,364,57 m ²
建物の構造	本館 木造及び一部鉄筋コンクリート造 地上2階 展示研修棟 木造平屋建て
延床面積	本館 567.66 m ² (1階 406.17 m ² / 2階 161.49 m ²) 展示研修棟 207.53 m ²
指定管理者	株式会社 虎玄
令和 6 年度の利用状況	入館者 23,847 人
文化財の指定等	国登録有形文化財 (登録名称「旧岸邸」 令和3年 10 月 14 日登録)

③御殿場市青少年広場

所在地	御殿場市東山 1082-25 TEL:0550-83-1133 FAX:0550-83-1138
運動場面積	2,350.9 m ²
自由広場面積	1,738.5 m ²
野外炊飯場面積	722 m ²
駐車場	敷地面積 687 m ² 駐車場台数 25 台 うち身障者用 1 台
指定管理者	公益財団法人 日本 YMCA 同盟
令和 6 年度の利用状況	利用者数 計7,891 人 炊事棟:198人 自由広場:212人 運動広場:301人 その他:7,180 人

④御殿場市富士山市民のサロン

所在地	御殿場市新橋 2004-1 TEL:0550-70-3776 FAX:0550-70-3766
建物全体面積	延床面積 498.79 m ² (1階 258.03 m ² / 2階 240.76 m ²)
市賃借面積	延床面積 460.89 m ² (1階 239.27 m ² / 2階 221.62 m ²)
駐輪場・障がい者駐車場外	228.02 m ²
建物の構造	重量鉄骨造 地上2階
指定管理者	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
令和 6 年度の利用状況	入館者 42,973人

(4) 指定・登録文化財

令和7年4月1日現在

国指定

指定区分	名称	指定年月	所在地	管理者・所有者
天然記念物	駒門風穴	T11.3.8	駒門	駒門風穴保存会
天然記念物	印野の熔岩隧道	S2.4.8	印野(古印野) 印野(丸尾)	(一社)印野郷土振興協会 御殿場市(社会教育課)
特別名勝	富士山	S27.11.22	富士山	
史跡	富士山	H23.2.7	富士山	
重要文化財	手焙形土器	S48.6.6	市役所	御殿場市(社会教育課)
重要無形	沼田・大坂の湯立神楽	R4.3.23	沼田	沼田の湯立神楽保存会
民俗文化財			大坂	大坂神楽保存会

県指定

指定区分	名称	指定年月日	所在地	管理者・所有者
天然記念物	二枚橋の柏	S32.12.25	二枚橋	個人
史跡	深沢城跡	S35.2.23	深沢	御殿場市(管理団体)
天然記念物	永塚の大杉	S35.2.23	永塚	永塚浅間神社
工芸品	刀銘(葵文)主水正藤原正清	S37.6.15	新橋	個人
天然記念物	宝永のスギ	S38.2.19	柴怒田	子神社
天然記念物	川柳浅間神社の杉	S38.12.27	川柳	川柳浅間神社
工芸品	刀銘備州長船家重	S41.3.22	神場	個人

市指定

指定区分	名称	指定年月	所在地	管理者・所有者
工芸品	善龍寺の喚鐘	S47.9.11	中畠	善龍寺
工芸品	二岡神社の灯籠	S47.9.11	二の岡	二岡神社
無形民俗文化財	鮎沢の祈祷三番	S48.12.24	鮎沢	鮎沢の祈祷三番保存会
天然記念物	駒門の大公孫樹	S55.5.27	駒門	駒門浅間神社
天然記念物	二岡神社の社叢	S62.3.3	二の岡	二岡神社
天然記念物	神山のタブノキ	H2.12.1	神山	個人
工芸品	光真寺の三十三体仏	H5.1.5	印野	印野区
建造物	林氏の長屋門	H5.1.5	上小林	個人
天然記念物	印野内山のヒノキ	H6.2.1	印野	小木原区
建造物	旧石田家住宅	H11.3.18	たくみの郷	御殿場市(農政課)
建造物	旧秩父宮御殿場御別邸	H12.3.27	秩父宮記念公園	御殿場市(公園緑地課)
工芸品	久成寺の鰐口	H12.8.1	清後	久成寺
科学技術	阿部雲氣流博物館資料	R3.3.24	富士山樹空の森	御殿場市(社会教育課)

国登録

指定区	名称	指定年月日	所在地	管理者・所有者
建造物	神山復生病院事務所棟	H18.3.2	神山	一般財団法人神山復生会 神山復生病院
建造物	富士カントリー倶楽部クラブハウス	H24.2.23	東山	株式会社富士カントリー倶楽部
建造物	YMCA 東山荘フィッシャー館	R2.8.17	東山	公益財団法人日本 YMCA 同盟
建造物	YMCA 東山荘齊藤記念館	R2.8.17	東山	公益財団法人日本 YMCA 同盟
建造物	旧岸邸	R3.10.14	東山	御殿場市(社会教育課)

2 図書館

あらゆる種類の知識や情報を利用者が入手できるよう「図書館の自由に関する宣言」と「ユネスコ公共図書館宣言1994」を尊重し、主要事業を進めていきます。令和5年4月1日から指定管理者による管理を開始しました。

(1) 主要事業

読書の普及や
自発的な学習活動の
支援

読書の推進

- ・新図書館等の整備
- ・蔵書の充実
- ・視聴覚資料の充実
- ・広報活動の推進
- ・子ども読書活動推進計画の検証と見直し
- ・ブックスタート事業の推進
- ・インターネットでの蔵書検索の充実
- ・図書のリサイクル事業
- ・富士岡地区図書館・移動図書館車の活用
- ・指定管理者との連携

自発的な
学習活動
の支援

- ・施設の整備・読書・資料相談（レファレンス）の充実
- ・図書情報の公開及び学習情報の提供
- ・ボランティア活動の場と機会の提供、地区・学校図書館との連携
- ・近隣公立図書館との広域利用やネットワーク化、IT利用の促進

調査研究
事業

- ・古文書調査事業の推進
- ・御殿場市の歴史研究論文募集
- ・デジタル写真資料の管理と有効活用

(2) 令和7年度事業一覧表

①教育委員会が直接行う事業

事業名	内容	予算(千円)
読書推進及び利用の充実	図書の企画展示開催等、様々な機会をとらえて読書に親しむようPRする。特に5月のこども読書週間と11月の読書推進月間中は特別にPRする。 図書の広域利用を近隣他市町と協力し推進する。	-
子ども読書活動推進事業	「御殿場市子ども読書活動推進計画」に基づき会議を開催し、各種事業を実施する。	30
ブックスタート事業	子育て支援、子どもの読書推進活動の一環として、保健センターの6か月児健診の受診者に絵本等を提供し、親子のふれあいと絵本へ親しみを深める。	888
図書整備事業	市民の資料・情報センターとして広い分野の図書及び視聴覚資料を収集し、市民の利用に供する。また、新図書館の開館に向け、約3万冊の図書などを購入する。	70,000
御殿場市立図書館 指定管理施設運営事業	図書館の管理運営にシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社を指定管理者とし、施設の効率的な利用を促進する。	62,040
新図書館等整備事業	基本構想で掲げた将来像「郷土を知り、学びを育み、相互につながる図書館」を実現するため、郷土資料館を複合化した新図書館を整備する。令和7年度は主に、本体建設工事、外構工事、郷土資料設置業務、開館準備業務等を行う。	2,751,471
図書館システム更新事業	新図書館の開館に合わせて、図書館システムを更新する。最新の技術を活用し、自動貸出・返却等を導入する。	135,945
電子図書館事業	「いつでも、どこでも、気軽に」読書を楽しむことができる非来館型の図書館サービスをインターネット上で提供する。 令和7年9月1日開館、蔵書数:約5,000冊、雑誌:約280種類	26,129
移動図書館車更新事業	平成23年12月から運行している現行の移動図書館車「ライオンズ号」について、経年劣化による故障が目立ち始めていることから、新たにハイブリッド車に更新する。	21,935

②指定管理者が行う事業

事業名	内容	予算(千円)
文学散歩	文学作品に関する文学碑、史跡、資料館などを探訪する。	-
地方史研究の論文募集	図書館で収集した郷土資料等を活用し、御殿場市の歴史を調査研究した論文を募集する。	-
統計グラフ教室	夏休みのレファレンスの一環として、小学生が統計グラフのテーマの選択や資料収集の仕方、グラフの書き方などを学ぶ。	-
夏休み宿題相談コーナー	レファレンス業務の一環として、小中学生の宿題や総合的学習の相談にのり、適切な資料を紹介し援助する。	-
中高生ボランティア及び体験学習	中高生が図書館業務を体験することにより、図書館サービスの理解を深める。	-
親子読書普及事業講演会	活字離れが進んでいる現代、心の栄養となる読書を推進するため、より多くの親子に「心を育てる読書」の大切さ・楽しみ方等を講演会形式で、情報提供する事業。	-
文学講座	文学を学ぶことにより、広く文化への理解を深め、より高度な学習や読書へ誘う。古典文学講座を開催。	-
図書館資料等のリサイクル	除籍資料や市民からリサイクルを依頼された資料を希望者に無料で提供する。図書館まつりや生活フェアにもリサイクルブックスコーナーを設けている。	-
親子おはなしの会	幼児とその親を対象に絵本の読み聞かせ・紙芝居などを行い、本の楽しさを伝え、親子の読書習慣を培う。	-

③図書館関係団体による自主運営事業

事業名	内容	予算(千円)
図書館ボランティアの会	図書館で子どもを対象に「おはなし広場」を開催し、絵本等の読み聞かせを行っている。 また、ブックスタート事業の運営に全面的に協力している。	1,100
くろつぐみの会	視覚障害者に対する奉仕活動として、広報ごてんば・市議会だよりや図書の録音 CD 作成のほか、対面朗読を行っている。	50
古文書を読む会	御殿場市内に所在する古文書を整理・解読し地域の歴史を学び、その研究成果を発表している。	-

(3) 施設の概要

①本館

所 在 地	御殿場市萩原 580 番地の 2 TEL:82-0391 FAX:82-0382		
敷 地 面 積	7,718.81 m ²		
建 物 面 積	1,901.38 m ²		
建 物 の 構 造	鉄筋コンクリート(一部鉄骨造) 2 階建		
延 床 面 積	2,382.86 m ² 1 階:1,829.92 m ² 2 階:518.63 m ² 3 階:34.31 m ²		
着 工	昭和 55 年 9 月 14 日		
竣 工	昭和 56 年 8 月 31 日		

②富士岡地区図書館

所 在 地	御殿場市中山 435 番地の 1 (市役所富士岡支所内) TEL:87-0976 FAX:87-0977		
床 面 積	42.12 m ²		

③移動図書館

名 称	移動図書館車ライオンズ号		
車 両 の 概 要	車幅 216cm	車高 267cm	車長 618cm 排気量 4,000cc
積 載 冊 数	約 3,500 冊		
巡 回 場 所	市内 40 箇所(2 週間毎に巡回)		

④図書館の歩み

市立図書館は、市民の献本運動による寄贈図書をもとにして、昭和 45 年 11 月 10 日に社会教育会館(現在の保健センター所在地)の一部を改造し開館した。

蔵書の増加等により施設が手狭になり、老朽化もあって、昭和 56 年 11 月 3 日に新館を現在地に開館し、市民の資料・情報の場として幅広い分野の資料を収集し、サービスに努めている。富士岡地区図書館は、昭和 62 年 7 月から図書館サービスを開始した。

平成 12 年に視聴覚資料の館内視聴と貸出サービスを開始。平成 13 年に成人書架を増設し、蔵書能力の向上と資料を探しやすい・使いやすい図書館を目指した。

平成 19 年 3 月に「子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもたちの読書の機会の増加に努めている。

移動図書館車による巡回サービスは、昭和 46 年 4 月 26 日に開始し、図書館の全域旅游サービスを図ってきた。現在の移動図書館車は 5 台目、平成 23 年 12 月に更新し、市内 40 箇所を 2 週間かけて巡回する。

施設の老朽化や市民ニーズの多様化に伴い、平成 28 年度から平成 30 年度まで問題点を整理し方向性をまとめてきた。令和元年度から令和 2 年度まで、「図書館等整備基本構想策定懇話会」を開催し、「図書館等整備基本構想」を策定した。令和 4 年には市民ワークショップや小学生ワークショップを開催するとともに、各団体等から意見を聴収し、「図書館等整備基本計画」としてまとめた。令和 5 年度には実施設計を完成させ、建物本体の建設工事に着手した。現在は本体建設工事等を着実に進めており、令和 8 年 7 月の開館を目指す。

また、令和 5 年 4 月 1 日からは、指定管理者制度を導入し、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社を指定管理者に選定し、管理・運営を委託している。

(4) 所蔵資料

①図書		②その他の資料	
種類	所蔵冊数	種類	点数
(a)一般図書	193,405	雑誌	110 種
0 総記	9,999	新聞	18 紙
1 哲学	8,103	CD	1,061 枚
2 歴史	19,597	ビデオテープ	8 卷
3 社会科学	29,237	カセットテープ	2 卷
4 自然科学	12,710	DVD	1,370 本
5 工学	7,765	点字図書	114 タイトル
(59)家事	6,032	視覚障害者用録音図書	227 タイトル
6 産業	5,132		1,229 卷
7 芸術	15,095		
8 言語	3,545		
9 文学	76,190		
(b)児童図書	64,804		
児童図書	36,779		
絵本	26,374		
紙芝居	1,651		
(c)郷土資料	23,626		
(d)外国語図書	1,487		
合計(a)+(b)+(c)+(d)	283,322		

令和 7 年 3 月末現在

(5) 令和6年度の利用状況

①利用者数・貸出冊数

区分	開館日数	入館者	利用者
本館	303	148,672	74,760
地区図書館	197	2,593	2,096
移動図書館	197	11,822	3,528
合計		163,087	80,384

区分	貸出冊数(冊)					
	一般図書等	児童図書	外国語図書	雑誌	視聴覚	計
本館	163,240	140,981	449	13,208	6,341	324,219
地区図書館	3,825	4,201	2	160	5	8,193
移動図書館	5,214	17,343	14	1,347	8	23,926
合計	172,279	162,525	465	14,715	6,354	356,338

②貸出冊数の資料種別の比率

区分	一般図書等	児童図書	外国語図書	雑誌	視聴覚	計
本館	50.35	43.48	0.14	4.07	1.96	100
地区図書館	46.69	51.28	0.02	1.95	0.06	100
移動図書館	21.79	72.49	0.06	5.63	0.03	100
合計	48.35	45.61	0.13	4.13	1.78	100

③1日平均入館者・利用者・貸出冊数

区分	入館者(人)	利用者(人)	貸出冊数(冊)
本館	491	247	1,070
地区図書館	13	11	42
移動図書館	60	18	121
合計	564	276	1,233

④年代別登録者数及び構成比率

区分	登録者数(人)	構成比率(%)
0~12歳	2,828	5.0
13~15歳	1,636	2.9
16~18歳	1,964	3.4
19~29歳	8,774	15.4
30~39歳	8,868	15.6
40~49歳	10,358	18.2
50~59歳	9,361	16.5
60歳以上	13,079	23.0
合計	56,868	100.0

⑤その他の利用者統計

事業名称	利用実績等	実施月日	参加人数
親子おはなしの会	24回開催	毎月第2・4水曜日外	254人
おはなし広場	50回開催	毎週土曜日	594人
子ども統計教室	県の統計出前講座を活用	7月21日	35人
文学散歩	伊豆方面 (近代文学館等)	4月22日	23人
図書館まつり	絵本原画展、おはなし会、クイズラリー 折り紙教室、パネルシアター等	11月3日	1,863人
古典文学講座	源氏物語	R8年3月1日、8日、15日	20人
複写サービス	受付件数 360件/3,294枚	年間	-
予約・リクエスト件数	受付件数 13,731件	年間	-
レファレンス質問 受付件数	受付件数 4,467件 (対面 2,593件/電話・メール 1,874件)	年間	-
視聴覚コーナー利用件数	52件	R6.5月から利用再開	-
リサイクルブックスコーナー実績	除籍本や寄贈本を市民に提供した 提供冊数 4,767冊	年間	-
視覚障害者用朗読テープ作成	広報ごてんば、市議会だより外 (録音テープ作成)	年間	14人 (提供者)
ブックスタート	22回(6か月健診時に実施)	毎月第1・3水曜日	488組

⑥他図書館との相互貸借利用冊数

区分	国立国会 図書館	県立中央 図書館	他市町村 図書館	大学・専門 図書館	県外公立 図書館	合計
借受冊数	0	146	548	5	1	700
貸出冊数	0	0	469	0	2	471
合計	0	146	1,017	5	3	1,171